

バリ取り工具/除去方法

こんなことが出来ます！

交差穴加工において開口部に発生するバリの取り残しを撲滅できる

【従来の問題点】

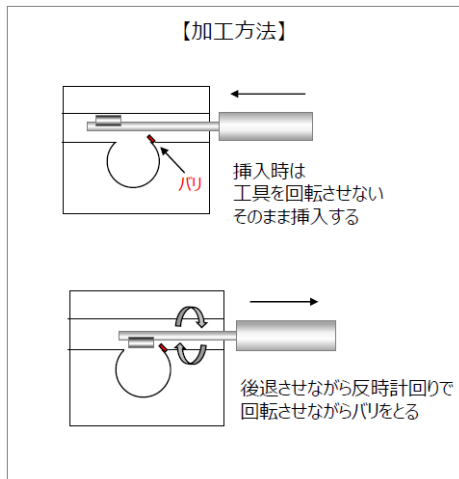
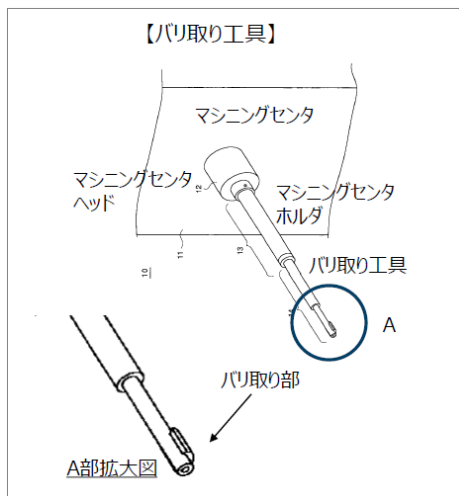
- ✓ マシニングセンタで交差孔を加工すると、交差部にバリが発生
- ✓ 市販されているバリ取り工具ではバ리를除去しきれないケースがある。
- ✓ 加工後に人がバリ取りをすると多くの作業時間がかかる

【解決したポイント】

- ✓ マシニングセンターに取り付ける工具先端に軸方向に切れ刃を付ける
- ✓ ツールを逆回転させながら加工することで、確実にバリを取れる

技術の概要

- マシニングセンターを用いた交差穴加工において交差部に発生するバリを除去できる加工工具
- バリの発生する向きに応じて、適切な工具の回転/挿入条件を選択することで、バリの取り残しを撲滅
- 交差孔加工後にツールチェンジして加工するので、高精度で加工できる
- 除去したバ리를工具内部からクーラントを掛けて洗浄できる



連絡先

- 所 属 福岡県知的財産支援センター
- 担当者 特許流通コーディネーター
- 電話番号 092-622-0035
- E-Mail ipc@joho-fukuoka.or.jp

発明者からのメッセージ

- ✓ 交差穴加工において開口部に発生するバリの取り残しを撲滅できる
- ✓ 自動車用途以外でも交差孔加工はあると思うので、広く活用できる技術だと考えます

技 術 分 野

- | | | |
|--------------------------------|---|---------------------------------|
| ☐ 電気・電子 | ☒ 機械・加工 | ☐ 情報・通信 |
| ☐ 化学・薬品 | ☐ 有機材料 | ☐ 無機材料 |
| ☐ 金属材料 | ☐ 輸送 | ☐ 食品・バイオ |
| ☐ 生活・文化 | ☐ 土木・建築 | ☐ 繊維・紙 |
| ☐ 農林・畜産 | ☐ 医療・介護 | ☐ その他（ ） |

ライセンス情報

- | | |
|----------|-----------|
| ●特許番号 | 第5217255号 |
| ●出願日 | 2007/6/5 |
| ●発明の名称 | バリ除去方法 |
| ●特許権者 | 日産自動車株式会社 |
| ●代表発明者 | 工藤 幸浩 |
| ●詳細資料 | 無 |
| ●サンプル | 無 |
| ●見 学 | 無 |
| ●技術指導の意思 | 有 |
| ●実施実績 | 試作のみ |
| ●事業化実績 | 無 |
| ●実施権許諾実績 | 無 |